

“オリンピックに 子どもたちを 動員するのは やめて!!”

保護者たちの
心配の声

東京五輪・パラの観戦に子どもたちを動員する大会組織委員会の計画が、日本共産党の調査で明らかになりました。文京区をはじめ全都の公立小・中学校の子どもたちが対象です。

ウラ面
詳報

日本共産党

組織委が主導する「学校連携観戦」は全国で最大 128 万人を動員する計画で、**東京都だけで 90 万人**が対象になっています。

日本共産党は国会でこの問題を取り上げ、「これだけの子どもをコロナ禍に移動させ、会場に集中させるのか。仮に無観客開催となった場合、連携観戦はやめるのか」とただしました。

スポーツ庁は「観客数や感染症対策に関する検討を踏まえ、組織委で検討される」と述べ、まともに回答しませんでした。

共産党は、「国立競技場での観戦予定者だけでも**1 日平均 127 校、2 万 1798 人**だ」と指摘。最寄り駅や移動が「密」になる可能性や、子どもへの感染力が強い変異株の広がり、熱中症などの危険もあり、「観戦でクラスターが起きたら誰が責任をとるのか」と批判。協力する小池都政の責任も問われます。

「子どもの命と健康を守る立場で、連携観戦は直ちにやめるよう求めるべきだ」と主張。五輪そのものの中止も求めました。

今夏のオリンピックは中止して
感染対策に全力集中を!!

福手ゆう子

市民と野党の共同 都議会議員予定候補

文京新聞

2021 年 6 月号外 発行：文京新聞社 文京区根津 2-34-10
日本共産党文京地区委員会は、見解を發表しました。

命と暮らしを守る都政へ。

感想・意見は電話 03-3814-1076

